

令和4年度上期 SDGsの取り組み

— 本資料は、令和4年度上期における山梨県信用保証協会のSDGsの取り組みの成果をまとめたものです —



経済課題への取り組み(金融支援)

資金繰り支援



【取り組み】

- ・伴走支援型保証や山梨県コロナ借換資金等を活用し、経営状態に即した最適かつ利便性の高い保証を提供しました。
- ・創業保証により、創業段階における資金ニーズに対応しました。

【効果】

- ・中小企業者のニーズに応じた信用保証を行い、事業維持、事業拡大に貢献しています。

保証制度の新設・改正



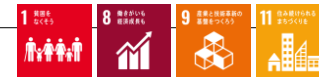
【取り組み】

- ・従前の「事業再構築補助金保証」について、「補助金連携支援保証」へ改正し、国や地方公共団体、公的機関の各種補助金へ対象を広げ、制度利用を促進しました。

【効果】

- ・補助金交付決定を受けた中小企業者の資金繰りを支援し、新たな企業価値の創出に貢献しています。

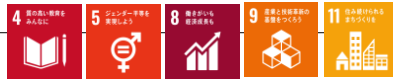
信用保証による資金繰り支援(主な保証承諾実績)



| 制度名 | 保証承諾件数 | 保証承諾金額 | 効果 |
|-----------------------|--------|----------|-------------------------------------------|
| 伴走支援型特別保証 | 133件 | 2,006百万円 | 中小企業者が金融機関とともに経営改善を進めることへ貢献しました。 |
| 補助金連携支援保証 | 39件 | 611百万円 | 自治体等の補助金交付決定を受けた中小企業者の資金計画に貢献しました。 |
| 山梨県新型コロナウイルス感染症関連借換保証 | 268件 | 1,627百万円 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者の資金繰り安定に貢献しました。 |

経済課題への取り組み(経営支援)

創業支援



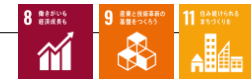
【取り組み】

- ・他団体が主催する創業セミナー及び会議に出席し、当協会の創業保証や創業支援の取り組みを紹介しました。
- ・女性経営者応援チーム「MAPLE」のメンバーが、他の支援機関の担当者と女性起業支援に関する情報交換を行いました。
- ・創業保証を利用した中小企業者に対して創業後のモニタリングを行い、状況把握に努め、支援を希望された場合は、専門家派遣を実施しました。

【効果】

- ・創業予定者への情報提供、女性創業者支援、創業後のフォローアップなど、地域社会の活力の源となる創業支援を通じて、産業振興や雇用の確保に貢献しています。

経営改善支援



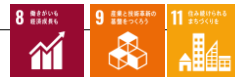
【取り組み】

- ・経営改善を必要とする中小企業者に対し、当協会の職員による直接訪問や専門家派遣により、個々の中小企業者の経営課題に応じた経営支援を行いました。
- ・経営改善計画策定支援事業に係る当協会の補助事業の周知を行い、経営改善のツールとして、経営改善計画策定支援事業の活用を促進しました。
- ・派遣する専門家にフードコーディネーターを追加し、飲食業や食品製造業へのより専門的な支援を可能としました。

【効果】

- ・経営改善に向けた支援を行うことで、中小企業者の事業継続性を高め、産業や雇用の維持に貢献しています。

事業再生支援



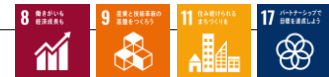
【取り組み】

- ・金融機関や関係支援機関と連携し、スポンサー型事業再生を支援しました。

【効果】

- ・事業再生を支援することで、産業や雇用の維持に貢献しています。

関係機関との連携



【取り組み】

- ・金融機関との情報交換や勉強会を通じ、中小企業者の動向を確認し、保証制度や経営支援の周知を行いました。
- ・中小企業活性化協議会やTKCとの勉強会を行い、相互の経営支援策を確認しました。
- ・中小企業活性化協議会、関東経済産業局との3者協定を締結しました。

【効果】

- ・関係機関との連携を強化し、多くの中小企業者に必要な支援が届くよう支援の幅を広げることで、産業や雇用の維持に貢献しています。

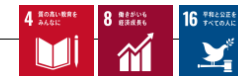
社会課題・環境課題への取り組み

地方創生に資する取り組み



| 制度名 | 保証承諾件数 | 保証承諾金額 | 効果 |
|------------------|--------|--------|-------------------------------------|
| 創業に関する保証 | 94件 | 568百万円 | 創業者の資金調達を支援することで、中小零細企業の設立に貢献しました。 |
| SDGs保証 (社債含む) | 7件 | 252百万円 | SDGsに取り組む中小企業者を支援することで、SDGsに貢献しました。 |

信頼性向上の取り組み



【取り組み】

- ・個人及び部署単位でのコンプライアンス啓蒙活動を実施しました。
- ・予算執行状況について社内で共有し、予算意識を強化しました。
- ・ホームページにおいて、中小企業者の事業に必要な情報や信用保証に関する情報提供を行いました。

【効果】

- ・コンプライアンスや予算管理を徹底することで、健全な経営を展開し、公的機関として経営の透明性を確保しています。
- ・広報活動を通じて、事業経営に関する情報を提供しています。

経営基盤の強化



【取り組み】

- ・時間外勤務軽減の呼びかけや休暇取得の推進を行いました。
- ・外部団体主催及び内部研修への参加、通信講座の受講を促しました。
- ・情報システムの更改作業や機能向上の検証を行いました。
- ・信用保証書の電子交付サービスの開始に向けた準備を進めました。また、信用保証業務の電子化についての情報収集を行いました。

【効果】

- ・職員の健康的な生活の実現に貢献しています。
- ・研修を受講することで、持続可能な社会に向けた専門知識やスキルの習得に貢献しています。
- ・情報システムを適切に運用することで、金融サービスの安定的な提供に貢献しています。
- ・信用保証手続きの電子化・効率化を進めることで、金融サービスのアクセス促進・拡大を実現しています。

「YAMANASHI × SDGsチーム」への参加



【取り組み】

- ・9月8日に山梨県と『「YAMANASHI × SDGsチーム」の推進に向けた連携・協力にかかる協定』を締結いたしました。

【効果】

- ・SDGsに取り組む企業等の取り組みを支援し、山梨県におけるSDGsの浸透および地域社会の発展に貢献しています。



「YAMANASHI × SDGs」のロゴマーク

環境保全の取り組み



【取り組み】

- ・森林認証材を利用してディスクロージャー誌を発行しました。
- ・5月1日～9月30日までクールビズを実施しました。
- ・資金運用においてグリーンbond債を購入しました。

【効果】

- ・環境負荷の削減に取り組み、気候変動の脅威に対応しています。
- ・SDGs債を購入し、再生可能エネルギーの開発や気候変動に対応する建設等に取り組んでいます。